

2025年12月18日
茨城県下妻市
東洋ライス株式会社

茨城県下妻市と東洋ライス株式会社の包括連携に関する協定締結について ～下妻市産米等を活用した健康増進、食育推進、農業振興～

この度、茨城県下妻市（市長：菊池博、以下「下妻市」）と東洋ライス株式会社（代表取締役社長：雜賀慶二、和歌山本社：和歌山市、以下「東洋ライス」）は、下妻市産米を活用した健康増進、食育の推進や、農業振興を通じて地域活性化を目的とした包括連携協定を令和7年12月18日付で締結しました。

具体的には、下妻市産米を「金芽米（きんめまい）※」に加工し、令和8年1月11日開催のはたちのつどい（成人式）に新成人参加者（約370人）・令和8年新年度入学される小学1年生（約250人）への贈呈を検討しており、今後連携事業を拡大していく予定です。

※「金芽米」は、東洋ライス独自の加工技術によって、ビタミンやミネラルなどの滋養源である玄米の栄養を残したまま、美味しく、消化性に優れたコメです。一般的な精米加工ではヌカと一緒に取れてしまう、栄養と旨味成分が含まれる「亜糊粉層（あこふんそう）」を表面に残すことで、ほのかな甘みを感じられるのが特徴です。近年では、金芽米等の継続摂取による健康への効果を実証し、論文発表されています。

本協定では、以下の取り組みを推進します。

1. 農業振興に関するこ。
2. 市民の健康増進に関するこ。
3. 食育に関するこ。
4. 地産地消に関するこ。
5. 防災、減災に関するこ。
6. 情報発信に関するこ。
7. スポーツ振興に関するこ。
8. その他本協定の目的を達成するために必要と認める事項に関するこ。

【下妻市の概要】

下妻市は、茨城県の南西部に位置し、筑波山のふもと、まちの東側には小貝川、西側には鬼怒川が流れ、まちの中心には砂沼を有する豊かな水と緑に囲まれた田園都市です。古くから農畜産業が盛んで茨城県内でも有数の米どころとなっております。

市の総面積は80.88平方キロメートルで、人口41,136人(2025年11月1日時点)。東京から約60km圏に位置し、首都圏へのアクセスも良好なことから、都内への通勤・通学者も年々増加傾向にあります。

また、茨城百景にも選定された砂沼の桜並木を中心に、四季折々に美しい花々が咲き誇ることから、「花のまち」とも呼ばれています。

【東洋ライスの概要】

- ・設立=1961年(昭和36年) ・資本金=1億円
- ・事業内容=金芽米、金芽ロウカット玄米、BG無洗米の加工・製造・販売、精米機器の開発・製造販売その他
- ・和歌山本社所在地=和歌山県和歌山市黒田12
- ・電話番号=073-471-3011 ・URL=<https://www.toyo-rice.jp/>

【本件に関するお問合せ】

- ・下妻市 農業政策課 担当；小島(おじま) TEL:0296-43-2111(代表)
- ・東洋ライス和歌山本社 企画広報部・間 TEL:073-471-3011